

(報道発表資料補足説明)

平成 15 年 9 月 16 日

各 位

株式会社有線ブロードネットワークス

USEN、スカパー!と映像配信事業提携および資本提携に合意
～USEN の FTTH でスカパー!が視聴可能に～

株式会社有線ブロードネットワークス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:宇野 康秀、以下USEN)と株式会社スカパーフェクト・コミュニケーションズ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:重村 一、以下スカパー!)は、株式会社ユーズコミュニケーションズ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:宇野 康秀、以下UCOM)の光ファイバー網を利用した「スカパーフェクトTV!」有料多チャンネルサービスおよび地上波/BS局(デジタル放送を含む)再送信サービスの提供とUCOMの第三者割当増資5億円の引き受けについて合意しました。

USENおよびUCOMは、メトロポリタン・アクセス・キャリアとして、光ファイバーが都市部における情報インフラの中心になるという観点に立ち、戦略的に都市部に存在する集合住宅・ビルに光ファイバーの入線を進めています(図1参照)。インターネット接続において光ファイバーはADSL/CATVインターネット等の伝送方式に対し、通信速度、安定性及び双方向性において圧倒的な優位性を持つことに加え、放送、電話等のサービスを容易に多重化することが可能であり、伝送媒体として高い可用性を持っています。今後、多重化されていくサービス領域の中でも特に、放送サービスにおいては、光ファイバーの利用により、アンテナ設置が困難な建物や、地上波デジタル放送における都市部難視聴地域に対してのサービス提供が可能になります。2004年春に予定されている映像配信サービス開始以降、USENのFTTHユーザーは、超高速のインターネット接続に加え、ADSLでは実現不可能なスカパー!の有料多チャンネルサービスおよび地上波/BS放送(デジタル放送含む)の視聴が可能になります(図2参照)。

今回の事業提携により、スカパー!は都市部における対象潜在顧客の拡大が図れる一方、USENは従来のインターネット接続に加え、放送サービスもFTTHユーザーに提供することで一顧客当たり収入の増加が見込めることとなり、両社にとって事業戦略的に大きな意味を持ちます。またUSENのブロードバンド事業全体においては、先般発表している個人、法人市場それぞれのセグメントに対する、So-net、ITX社等との提携による販売チャネルの強化に加え、通信領域のみならず、放送領域においてもスカパー!との提携により、強固な連携が確立されたものと考えています。

今回、スカパー！とは事業面での提携とあわせ、UCOM への出資による資本面での提携も合意しています。UCOM においては既に 100 億円超の増資を発表しており、ブロードバンド事業における損益分岐点までの資金調達は完了しています。今回の資本提携分を含め、今後予定されている数十億円規模の追加増資と併せ、この調達資金をユーザー新規加入毎に必要なとされる投資および運転資金に充当していきます。

今後、2004 年春のサービス開始に向けて、スカパー！と協働し詳細を確定していくと共に、光ファイバー上での通信・放送両領域にまたがるビジネスを拡大すべく、更なる他の事業パートナーとの協議を継続していきます。

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社有線ブロードネットワークス 社長室

広報担当 鈴木・岡根

T E L : 03-3509-7104 F A X : 03-3509-7103

E-mail : public-relations@tk.usen.co.jp